



第 197 回 防災まちづくり談義の会

# 山 国 誕 生 の 謎

## - 東 西 圧 縮 の 原 因 -



現地会場 参加+ZOOM オンライン参加 併用 (要申込下記参照)

(談義オンライン入室 14:45~)

2024年5月24日(金) 基調講演 15:00~16:45

(挨拶・質疑応答含む) 通常総会 13:30~14:45

会 場：かながわ県民活動サポートセンター 11階 講義室-1

住 所：〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2

総合司会：山田美智子 講師紹介：鷲山塾長 御礼の言葉：荏本名誉塾長

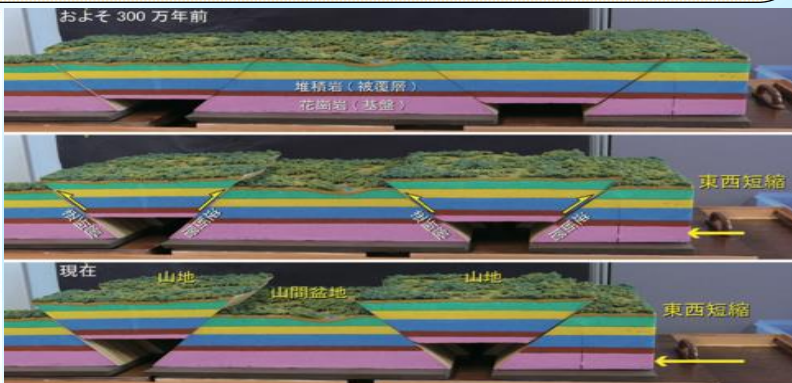
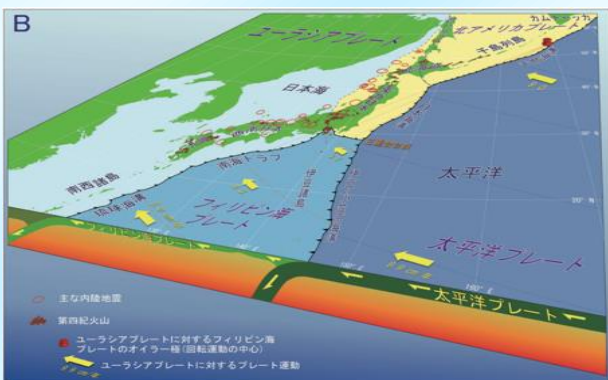
講師：高橋 雅紀 先生  
【地質学者・理学博士】

・プロフィール・

東北大学にて博士号取得後、1992年に通商産業省(現経済産業省)工業技術院地質調査所(現産総研)に入所。専門は地質学、テクトニクス、層序学。関東地方の地質を調べ日本列島の成り立ちを研究

**講演要旨** 日本列島が誕生したのはおよそ1500万年前。日本海の拡大によって、大陸から島国になりました。その後の長い間、日本列島の大部分は海の底。ところが、およそ300万年前になると、東西圧縮と呼ばれる地殻変動が始まりました。海底は盛り上がり、さらに一気に隆起して世界有数の山国に成長したのです。この地殻変動の原因は何でしょうか。私たちが住む日本列島誕生の謎を、厚紙模型を組み立てながらひもといてみましょう。

**講演会趣旨** 高橋雅紀博士は、日本列島の形成過程を地層・ボーリング調査や斬新な幾何学的研究によって解き明かされてきました。プラタモリなどにも多数回出演され、誰にもわかりやすい教育普及されています。博士考案の紙模型を作って「日本列島誕生」を体感させていただくことができます。能登半島地震の海岸隆起で見られたように、プレートの運動が大地を生み出すとともに、備えができれば災害となるという博士の知見に学び、新時代の防災教育への考察を深めたいと思います。(塾長)



主催 「防災塾・だるま」 [Http://darumajin.sakura.ne.jp](http://darumajin.sakura.ne.jp)

**【参加方法】**

★**会員**：現地参加(資料代500円) リモート参加(参加のみ無料、Zoom情報は会員MLにて配信) 資料送付希望者は700円年会費に追加納入)

★**一般の方**：リモート参加費1,000円(資料代を含む：送付希望者先着50名様迄 Peatix のフォームからチケットの申込・購入。入金確認後 Zoom 情報が自動的に送付されます。

Peatix チケットを申込 <https://bousai-dangi197.peatix.com/view>

★本講演会で使用する日本列島形成過程がわかる特別資料が提供されます：高橋雅紀博士考案の「厚紙模型」+Newton 別冊(博士著・監修) ※詳細はHPをご参照ください。



県民サポートセンターのQR

次回：第198回「防災まちづくり談義の会」2024年7月19日(金) 15時~16時45分  
テーマ 能登半島地震を踏まえた耐震化推進(仮題)

会場：横浜市青少年育成センター(関内ホール) 第1研修室(地下2階)



編集 田中喜世美